**全Ａネット平成29年度事業報告書 案**

**１．全国のA型事業所ネットワークづくりについて**

　　　①各都道府県支部の活動支援(支部立上げ支援)

　　　②会員勧誘

　　　　平成27年度作成のパンフレットの活用し、全Ａネットの知名度を上げることをしながら、会の運営への協力を呼びかけお願いした。

　　　　会員数:243事業所（平成30年3月1日現在）

**２．平成28年度ヤマト福祉財団助成事業実施**

事業名：「A型事業の課題と可能性研究」

A型事業所の本調査（実態調査）を全国3,949事業所に実施した。報告書「就労継続支援A型事業の課題と可能性について～」700部、概要版1,000部を7月発行した。

**３．平成29年度日本財団助成事業実施**

事業名：「中間的就労分野における基本的課題とA型事業の可能性研究」

【Ａ型フォーラム開催】（地域公聴会、意見交換会）

　　　　　　「良きＡ型事業のあり方」を探る意見交換会を全国各地で、年４回開催する。各地域では全Aネットの会員が役割分担し、フォーラムの運営に協力する。

　　　　①７月22日(土)　「はたらくNIPPON！計画 A型フォーラムin大阪～いきいきと働けるA型にしよう！～もうぼちぼち働こかあ、自分？」

大阪国際交流センター　〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

　　　　　　　 参加者：94名参加

②9月1日(金)～2日(土)「はたらくNIPPON！計画 A型フォーラムin福岡～いいA型の

あり方を考えるいきいきと働けるA型にしよう！」

ヤマト福祉財団パワーアップフォーラムと連携して開催

エルガーラホール　〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-2

参加者：184名参加

　　　 ③11月11日(土)「はたらくNIPPON！計画 A型フォーラムin 愛知～A型事業所のあり方を見直し、新しい発展をつくりだそう！」

愛知学院大学名城公園キャンパス　　名古屋市北区名城3－1－1

参加者：127名参加

　　　　 ④2月24日（土）「シンポジウムin横浜～A型事業の在り方を考える～」

横浜市開港記念館　横浜市中区本町１－６

研究会のまとめの発表の場とした。参加者：191名

【研究会】

　平成29年、日本財団の平成29度助成事業「中間的就労分野（保護就労及び支援付就労）における基本的課題とＡ型事業の可能性検討事業」を受託、年9回の専門家による研究会と、全国４都市においてフォーラム（大阪、福岡、愛知、横浜）を順次開催した。

特に研究会の開催については、全Aネットが研究会「中間的就労分野における基本的課題とＡ型事業の可能性研究事業」を設置、外部より７名の専門家の先生方に委員になっていただいて、平成29年6月12日から平成30年2月7日まで計9回開催した。福祉的就労から一般就労にわたるA型事業の課題と可能性について、幅広く議論をしていただいた。

　 検討会の開催日及び主なテーマ:

第 1 回研究会（平成 ２９ 年 ６ 月 １２日）

第 2 回検討会（平成 ２９ 年 ７ 月 ３ 日）

第 3 回検討会（平成 ２９ 年 ７ 月 ２４ 日）

　 第 4 回検討会（平成 ２９ 年 ９ 月 ４ 日）

第 5 回検討会（平成 ２９ 年 １０ 月 ３ 日）

第 6 回検討会（平成 ２９ 年 １１ 月 ７ 日）

第 7 回検討会（平成 ２９ 年 １１ 月 ２８ 日）

第 8 回検討会（平成 ３０ 年 １ 月 １０ 日）

第 9 回検討会（平成 ３０ 年 ２ 月 ７ 日）

　開催場所：東京都千代田区内神田1-4-1 大手町21ビル10F 株式会社FVP

開催時刻：１５：３０～１８：００

**４．平成２９年度日本財団緊急助成事業実施**

①オランダ及びドイツにおける障害者就労事業の先進事例調査

平成30年1月14日～21日

オランダとドイツに、超党派の国会議員6名、全Aネット、日本財団関係者とともに先進事例の視察を行った。近日中に報告書を作成予定。

②A型せとうちサミットin倉敷の開催

平成30年3月18日

倉敷アイビースクエアにおいて、A型事業所の廃止と大量解雇を受けて、関係者が団結し、声を上

げ「A型ではたらくすべての人が元気になる」をテーマに開催した。参加者約300名

**５．国のヒアリング参加について**

　　　①平成29 年６月29 日（木）第２回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」にて

ヒアリングを受け、要望をした。

　　　②平成29年11月7日(火) 第４回「今後の障害者雇用促進制度の在り方に関する研究会 」にてヒアリングを受け、論点1～6に沿って要望をした。

**６．他団体との連携事業**

①12/4日本財団主催「就労フォーラム2016」の分科会担当

②9/1ヤマト福祉財団パワーアップフォーラムと連携

③超党派国会議員よる「インクルーシブ雇用勉強会」へ参画

　　　　 障害者就労支援については障害者総合支援法の就労系事業と障害者雇用促進法の労働雇用施策に分かれていて、縦割り行政の壁があり、また働きづらい方たちも含めることを考えたとき、障害者の定義についてなど課題は山積している。

28年11月より毎月1回参議院会館にて議員の方の勉強会に、市民側として11団体が参加、「きょうされん」と「全Ａネット」が幹事団体となる。

●加藤勝信厚生労働大臣に「障害者雇用・就労施策にかかる緊急提言～障害者にとってインクルーシブでディーセントな雇用・就労の促進に向けて～」を提出

●平成30年2月27日に正式に「インクルーシブ雇用議連」が設立

　　　④ILO活動推進協議会の「障害者のディーセント・ワーク実現に向けて求められる施策のあり方に関する調査研究―就労継続支援A型事業利用者へのヒアリング調査を通して―」調査研究（精神障害者へのヒアリング）への協力

⑤全国就業支援ネットワークの厚生労働省「障害者総合福祉推進事業～就労継続支援Ａ型・

Ｂ型の賃金・工賃の向上に関するモデル事例収集と成功要因の分析にかかる調査研究」へ

の協力

**７．総会・理事会**

　①総会～平成29年6月24日(土)

　②理事会～年数回　6/24(土)、10/6(金)、3/22(水)

**８．その他**

平成30年6月23日（土）

全Aネット